## 、年間を通じて市の公共施設の省エネ活動に取り組んでいき 便利さや快適さを追求してきた私たちの生活をもう一度 ンターでの発電量を増加させ、

力をいただきながら取り組んでいきます 万人で取り組めば、大きな効果になります。 問環境総務課☎2998 - 9133 取り組めば、大きな効果になります。市民の皆さんにもご協節電は、1人ひとりでは、わずかなものですが、所沢市民34

所沢市の夏期の節

施

期

用 量

削

減

Ħ

標

7月2日月~9月7日金 15%以上(平成22年度比

時間帯の電力量を抑制します。 ②水道施設の取り組み りセンター、コミュニティセンター ます。なお、昨年実施したまちづく などでは、無理のない範囲で実施し プの稼働時間をずらし、電力ピー などの輪番休業は実施しません。 水道施設では、井戸水取水用ポン

明の減灯、〇A機器の省電力設定、

エアコンの設定温度28℃以上、

スーパークールビズの実施などを徹

底します。

さらに、各施設の状況に応じて、

①全施設共通の取り組み

市の施設の節電・省エネ活動

カーテンの設置などを実施します。 エレベーターの一部停止やみどりの

. 支障がある保育園や老人福祉施設

ただし、空調運転を抑制すること

の調整により、発電機(2、500

を有する東部クリーンセ

東・西クリーンセンターの焼却量

③クリーンセンターの取り組み

②省エネウィークの実施 市役所西口広場にて行います。 小・中学校などに『省エネチェック 8月上旬に『打ち水打ち始め式』 省エネ活動の定着を推進するため を配布します。ご家庭でも

4小・中学校の取り組み 校の節電の取り組みを掲示・周知し される電力量を削減します 字校全体で節電意識を高めます。 灯を積極的に行うとともに、各学 みどりのカーテンの設置や照明の

市民・事業者への啓発活動

①節電関係のキャンペーンの実施

会を実施しました。 な環境問題をテーマにした環境展示 階市民ホールにて、 打ち水キャンペーン 8月に打ち水推進月間を設けます 6月18日から22日まで、市役所1 節電を含む身近

EDランプを使用した防犯灯を設置 ⑥LED防犯灯の推進 総務課☎2998 - 9171 れる場合があります。詳細は、建設 する防犯灯の設置費用の一部を補助 励品として贈呈します。 どに、1万円相当の地元農産物を奨 した場合には、補助金額が上乗せさ していますが、節電の一環としてL 市では、自治会・町内会等が設置 (下参照) へお問

などで、太陽熱を防ぎ、住まいの温 節電に取り組んでください ③みどりのカーテン普及啓発事業 5月1日からまちづくりセンター

④所沢市おひさまエネルギー利用促 カーテンの種子袋を配布しました。 度上昇の防止に効果があるみどりの 自宅に太陽光発電システム

環境展示会の様子

ぞれの機関にお問い合わせください。 なお、対象住宅や申請方法は、それ

<sup>3</sup> 太陽光発電普及拡大センター

(J - PEC) 2043 - 239

国の補助制度

4W/8万円)を補助します。 する方に、1kbたり2万円

> 1 2

省エネルギー機器を購入した方な

⑤温暖化防止活動奨励品

速するため、本年度、マチごとエコ 意識の変化などを踏まえ、新たなエ タウン所沢構想の策定に着手します コライフの定着や再生可能エネルギ の導入などに向けた取り組みを加 東日本大震災後の社会情勢や市民

マチごとエコタウン所沢構想の策定

通じて環境ISOなどの取り組みの 年間を通じた省エネ活動の実践 公共施設の省エネ活動は、年間を

県・温暖化対策課

県の補助制度

6200

**3**048 - 830 - 3042

①次の製品を購入し継続使用 所沢市温暖化防止活動奨励品

ョーズ・エコフィール)▼次世代自 効率給湯器(エコキュート・エコジ ム

コージェネレーションシステム (エネファーム・エコウィル)▼高 ▼雨水貯留槽▼太陽熱利用システ

動車(ハイブリッド自動車、電気自

中で実践しています。また、市民・ 事業者向けの取り組みとして冬期

建設▼省エネ改修工事 対市内に居住している 方で、市税の滞納が ▼埼玉県産木材を使用した住宅の

奨励品 地元産の里芋や狭山茶等の **里** 間市役所 5 階環境総務課、まちづ 》予算がなくなり次第終了します。 くりセンターで配布の案内、また 5つのコースから2コースを選択 ☎2998-9133へ直接 は市地をご覧のうえ、環境総務課 (1コース5、000円相当)



節電にご協力を

お願いします

所识市長 藤本正人

東日本大震災、そし

あのとき私たちは、

て原子力発電所の事故

他者を思い、自己を見

つめ、さまざまなこと

を感じ、考えました。

あれから1年、私たちは、あのときの気持ち

今後は、中長期的な視点に立って、再生可能 エネルギーの導入や「もったいないの心」を大

切にした地域社会の形成を目指して「マチごと エコタウン所沢構想」の策定を進めます。

市民の皆様には、健康管理に十分留意され、

震災を経て、私たち一人ひとりが、新たな日 本へ向けて、歩むときです。ともに頑張ってい

節電活動にご協力をお願いします。

を決して忘れてはいけないのです。

努めます。

きましょう。

私たち一人ひとりが「もっと便利に、 快適に」のライフスタイル(生きる姿勢)を見 直し、行動を起こすときではないでしょうか。 市では、年間を通じてさまざまな節電対策に 取り組んでいます。今夏は、昨年実施した輪番 休業は行わず、職員1人ひとりが知恵を出し合 い、先頭になって節電を進め、市の施設全体で 電力使用量を平成22年度比で15%以上の削減に

②次の工事を実施し継続使用 動車など)

体を除く)ない方(事業者、

## 所沢市おひさまエネルギー 利用促進事業補助金

対住宅用太陽光発電システムを新 または新設した住宅を取得した方住宅用太陽光発電システムを新設:

たり2万円(上限4㎞/8万円)補助額 太陽光発電システム1㎞あ

に、市税の滞納がない方

申請時および実績報告書の提出時

(自らが居住する住宅に限る) で、

■問市役所5階環境総務課

太陽光発電システムを設置した場

国・県からも補助があります。

☎2998 - 9133へ直接

)予算がなくなり次第終了します